広報
せきかわ
No.654
2015年（平成27年）
10.1
1975年（昭和50年）4.1創刊

第28回 えちごせきかわ
大したもん蛇まつり

雨の関川に大蛇現る

第28回 大したもん蛇まつり

関川村最大の祭りを楽しむ

8月28日から30日までの3日間、「第28回えちごせきかわ大したもん蛇まつり」が盛大に行われました。

28日の水害殉難者供養祭で幕を開け、29日は感動と興奮の花火大会。そして、大勢の参加者で賑わった盆踊り大会。

迎えた30日、世界一の大蛇が登場。雨の日の大蛇パレードとなりましたが、約500人の担ぎ手たちによって、命を吹き込まれた大蛇は大暴れ。沿道の観客を魅了しました。

今月号では、関川村が熱く燃えた3日間を写真で紹介します。

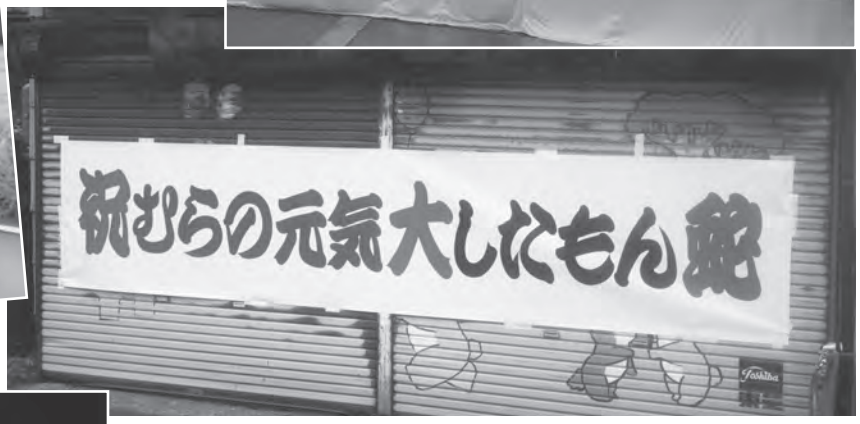
《特集》 第28回 えちごせきかわ大したもん蛇まつり

▲羽越水害殉難者供養祭

▲大蛇伝説発祥の地「おりのの碑」の前で、まつりの安全を祈願。その後、ミニ大蛇パレードが行われました。

▼勇壮で迫力ある龍泉太鼓

▼夏の夜空を彩る花火大会



▲お祝いの横断幕も飾られました。

▲まつりのフィナーレには恒例の福まきが行われました。その後、大蛇のお祓いが行われ、今年のまつりが締めくくられました。

学生の皆さんが今年も まつりを盛り上げてくれました！

国際ボランティア学生協会（IVUSA）

IVUSAの皆さん おかえりなさい

今年も国際ボランティア学生協会（ＩＶＵＳＡ）の皆さんが、大したもん蛇まつりの応援に駆けつけてくれました。毎年ＩＶＵＳＡの帰りを待っている村民も増えています。

今年は、約２００人の学生が大したもん蛇パレードのほかに地域の茶の間での交流や竹林の保全活動などを行い、関川村に活気をもたらしてくれました。

村のために考え、動くＩＶＵＳＡ学生は大切な村の財産です。

▲今年も帰ってきました。
「おかえりなさいIVUSAのみなさん！」

▲蛇喰でラジオにも出演

▲掃除と安全祈願！

▲大石集落の地域の茶の間に参加。ゲームで笑顔が絶えませんでした。

▲上土沢集落の地域の茶の間に参加。地元住民との再会を喜ぶ学生もいました。

◀幾地集落で竹林の保全活動を手伝いました。きつかった！

4日間の 活動を終えて

IVUSAリーダー
松 島　　望 さん

私が初めて訪れたのは４年前の夏でした。本気で叱ってくれる、向き合ってくれる方と出会い、素直になる大切さを学びました。

IVUSAと関川村は今年で出会って12年目を迎えました。今年はあいにくの雨天になってしまいましたが、村の方と一緒に担ぐことができ、少しでもお祭りを盛り上げる一翼になれたら嬉しく思います。

私たちを快く迎え入れ、待っていてくださるみなさんと共に過ごせた時間は宝物です。４年生は今年で卒業しますが、IVUSAと関川村がより一層深く、温かな関係を築いていくことを心から願っています。

４日間、192名の学生が大変お世話になりました。また良い子になって帰ります！

今年のまつりを振り返って　～参加者の声～

渡辺辰也さん（上関）

第28回目を迎えた大したもん蛇まつり。思い起こせば第１回目は私も高校生でした。当時は（第１回）２日間かけて、村内の全郷を練り歩いた記憶があります（鷹ノ巣往復はキツかった）。近年ＩＶＵＳＡはじめ、沢山のボランティアの皆様方のご協力を得て、盛大に盛り上げて頂き感謝しています。花火が終わり、もん蛇を担ぐと夏の終わりを感じるこの頃です。

横山正明さん（久保）

今年で６回目の参加でしたが、雨の中のまつりは初めてで、雨を含んだ大蛇は予想通り重くて大変でした。最初はおとなしかった大蛇も温泉橋付近から暴れ出したので、ＩＶＵＳＡの学生と協力しながら最後まで担ぎました。今年は雨のため観客が少なかったようでしたが、来年は大勢の人にまつりを楽しんでもらいたいです。

三須妃姫（きさき）さん（関川中３年・下関）

去年、ＩＶＵＳＡの大学生に誘われてパレードの先頭でマイクでの声かけをしました。今年は友達とやりましたが、雨の中で大変だったけど、私は担いでいるときの盛り上がりとは別な楽しみを声かけに感じています。来年もぜひまつりに参加したいです。

塩冶紘司さん（ＩＶＵＳＡ学生）

１年に１回、関川村の方々や村外の人々が１つになり担ぐ大蛇の迫力は、圧巻でした。27年の伝統を引き継ぎ、その重みを感じながら28回目に担ぐことができたことを大変うれしく思います。

大したもん蛇まつり・御礼

大会会長　平田大六

「第28回えちごせきかわ大したもん蛇まつり」に、多くの村民の皆さまにご参加いただき、感謝申しあげます。雨の中での大蛇かつぎ、たいへんごくろうさまでした。

関川中学校の皆さんには、本年も「全校参加」していただきました。

村外の方々からも応援いただきました。国交省の羽越河川国道事務所、村上信用金庫、自衛隊新発田駐屯地、共栄電工（上越市）、三条市祭り同好会、レストラン関川村（新潟市）様等、大勢の皆さま方にかついでいただきました。

国際ボランティア学生協会（ＩＶＵＳＡ）２００人の学生の皆さんには、裏方にもまわっていただき、地域の手伝いもしていただきました。

ありがとうございました。

今年もたくさんの
ご寄付をいただきました

大蛇パレード浄財
164,702円
ありがとうございました

10月1日(木)から10月31日(土)

高齢者交通事故防止運動

～ ひろげよう 長寿社会へ 無事故の輪 ～

交通安全功労者表彰（敬称略）

■村上警察署長・村上地区交通安全協会長表彰

▽吉田尋良（大島）

優秀運転者表彰（敬称略）

■県警察本部長・県交通安全協会長表彰

―50年無事故無違反―

▽菅原　昭（下関）

―30年無事故無違反―

▽菅　勝雄（松平）

運動の重点

横断歩行者の保護

平成26年度までの過去５年間における高齢者の交通事故死者数を事故別に見ると、歩行中に車にはねられた死者が160人で、そのうち道路横断中にはねられた方が119人と最も多くなっています。

夜光反射材の活用

高齢歩行者の死亡事故多発状況は、10月から12月にかけて増加し、時間帯は午後４時から午後８時に集中しています。この５年間での夜間における歩行中の死者数は115人で、反射材を使用していた人はほとんどいませんでした。

早めのライトの点灯と上向き・下向きのこまめな切替え

夕暮れ時は交通事故が増加する傾向にあります。秋から冬にかけては日没が早まりますので、早めにライトを点灯しましょう。

高齢者交通死亡事故 緊急シルバーゾーン対策を実施!

８月に村内で発生しました高齢者の交通死亡事故を受けまして、村と交通安全協会関川支部、村上警察署では、８月25日に緊急シルバーゾーン対策を行いました。

交通安全協会関川支部役員と村上警察署交通課の約20名が４つのグループに分かれて、啓発活動を行いました。道の駅では、利用客にチラシを配布し、事故防止を呼び掛け、その場で夜光反射材を貼付しました。

また、下川口、上川口、蔵田島、安角集落の高齢者世帯約75軒を訪問し、夕暮れ時の交通事故防止や夜光反射材の活用について説明をしました。

この日訪問を受けた池田恵美子さん（下川口）は、「近くで発生した事故で、びっくりしました。これから秋になると日が暮れるのが早くなるので、暗くなったら外出を控えるようにします。せっかく夜光反射材をもらったので、靴に貼るようにしたいです」と語ってくれました。

これからの季節、夕暮れ時は交通事故が増加する傾向にあります。日没が早まりますので、歩行者は夜光反射材の使用を、ドライバーは早めのライトの点灯で交通事故防止に努めましょう。

議会の動き

9月定例村議会

9月の定例村議会が、9月10日から18日までの9日間の会期で開かれました。ここではその主なものを紹介します。

報告

■平成26年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告

＊―地方公共団体財政健全化法に伴い報告するものです。

▽実質公債比率　9・6％

▽将来負担比率　29・4％

条例改正

■関川村手数料に関する条例の一部を改正する条例

■関川村個人情報保護条例の一部を改正する条例

＊―右の2件について、マイナンバー制度に係る改正です。

村道路線の廃止

■村道路線の廃止について

＊―川北郷145号線を林道専用として整備するため、村道路線を廃止するものです。

決算認定

■平成26年度関川村各会計・水道事業会計の決算認定

＊―平成26年度の一般会計と9の特別会計、水道事業会計の決算について報告するものです。

なお、詳細については広報せきかわ11月号でお知らせします。

補正予算

■一般会計（第3・4号）

＊―歳入歳出それぞれ1億2340万円を追加し、総額49億5540万円としました。

■国民健康保険事業特別会計（第2号）

＊―歳入歳出それぞれ3００万円を追加し、総額7億8222万円としました。

■介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

＊―歳入歳出それぞれ29１０万円を追加し、総額10億3561万円としました。

■村有温泉特別会計（第2号）

＊―歳入歳出それぞれ１００万円を追加し、総額２８１０万円としました。

日本年金機構からのお知らせ

日本年金機構への不正アクセスにより個人情報が流出した方の基礎年金番号を変更しました

このたびの日本年金機構への不正アクセスにより、お客様の個人情報の一部が流出したことにつきましてご心配をおかけしており、誠に申し訳なく、改めてお詫び申し上げます。

日本年金機構では、個人情報が流出した方へ基礎年金番号の変更の文書を送付しました。

〇送付したもの

・変更前後の基礎年金番号を記載したお知らせ
・新しい年金手帳、年金証書または基礎年金番号通知書

※文書は簡易書留で送付し、９月中に対象者全員へ発送しました。

問い合わせ先

専用コールセンター（通話無料）☎0120-818211
新発田年金事務所 お客様相談室　☎0254-23-2128

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、年末調整や確定申告のときに社会保険料控除として税額が軽減されます。この控除を受けるには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。

日本年金機構では、平成27年１月１日から９月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を送付しますので、申告などにご利用ください。

また、平成27年10月１日から12月31日までの間に今年はじめて国民年金保険料を納付された方へは、翌年の２月上旬に送付します。

問い合わせ先

専用ナビダイヤル　☎0570-058-555
新発田年金事務所 国民年金課　☎0254-23-2120

「後期高齢者医療制度」のお知らせ

Vol.5　お医者さんの上手なかかり方（その２）

お医者さんにかかるとき、ちょっとした誤解や思い込みで治療が長引くことがあります。
医療機関の受診や、薬局での薬の調剤の際には、以下のことに注意しましょう。

同じ病気で重複して受診するのは控えましょう

同じ病気で複数の病院などにかかると、医療費が高額になるだけでなく、不要な検査などでご自身の体にも負担がかかります。

気になることがあったら、まずはかかりつけのお医者さんに相談・受診することを心がけましょう。

ひんぱんに受診するのは控えましょう

すでにお医者さんの診断を受けて、薬も処方されているのに、その薬を飲み終わる前に心配でまた受診するのは控えましょう。

ただし、体調が急変したときはすぐに受診しましょう。

夜間や休日の受診は急病や体調が悪化した場合のみにしましょう

「普段の病院は混雑しているから」という理由で夜間や休日に受診するのはやめましょう。

決められた時間以外や休日・深夜に受診すると割増料金が追加されますし、急病の方の治療に支障をきたす恐れがあります。

体調が急変したなどのやむを得ない場合を除いては、診療時間内に受診しましょう。

柔道整復師（整骨院・接骨院）の施術を受けるときの注意点

柔道整復師は医師ではないため施術の行為が限定されていて、保険証が使える場合と、使えない場合があります。施術を受けるときは、負傷原因を正確に伝えてください。

【保険証が使える場合】

・外傷性のねんざや打撲　　・医師の同意がある場合の骨折、脱臼の施術
・応急処置で行う骨折、脱臼の施術

【保険証が使えない場合】　※全額自己負担となります

・日常生活における単純な疲労や肩こり、腰痛、体調不良など
・病気（神経痛、リウマチ、五十肩、関節炎、ヘルニアなど）による、こりや痛み
・脳疾患後遺症などの慢性病　　・症状の改善がみられない長期の施術（応急処置を除く）
・スポーツなどによる肉体疲労改善のための施術
・仕事中や通勤途上に起きた負傷（労災保険からの給付になります）

後期高齢者医療制度に関する問い合わせ先　　住民福祉課福祉保険班　TEL 64－1471

再生可能エネルギーのお話 ②

間伐することは山を守ること

先月は、再生可能エネルギーと太陽光発電の村内での取組み状況についてお知らせしましたが、今回はバイオマス発電についてお話します。

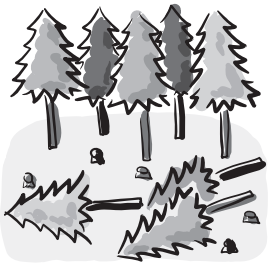
バイオマス発電とは、生物（主に植物）の生体活動から生まれるエネルギーを活用し、直接燃焼したりガス化するなどして発電するものです。特徴としては、地球温暖化対策、未活用の廃棄物等の再利用や減少につながり、循環型の社会構築に役立つこと、家畜排せつ物や稲わら、林地残材など農山漁村に存在するバイオマス資源を活用することで農山漁村の活性化に寄与することができる、などがあげられます。

村には、バイオマス資源が多く存在しています。稲わらやもみ殻、特に、村の総面積の約88％を占める林野（約２６０００ha）から発生する未利用材が代表的です。

森林の役割は、木材を供給するだけでなく、国土保全や水源涵養、憩いの場の提供、観光利用など多様な機能を併せ持っている村民生活に直結した貴重な資源です。しかしながら、担い手不足や林業従事者の高齢化が進み、十分に管理されない森林が増加傾向にあります。

今ある人工林は、戦後集中して植林されたスギが多いのですが、その多くが利用期を迎えているにもかかわらず利用されずに高齢林化しているのが現実です。そのような森林を活力のある森林にするためには、まずは保育・間伐を行うなど、適切な森林整備を行わなければなりません。適切な整備を行うことによって、光が地面まで届き、多様な植生が確保できるようになるのです。よく、「緑の山々を後世に引き継ぎたいので木は伐らないで欲しい」という意見を耳にします。しかし、森林を健全な状態に保つためには、年間成長量に見合った量を伐採し、その収益を山元に還元していくことが必要なのです。現在は、国の施策により、搬出間伐に重点が置かれています。搬出間伐により山元に対して収益還元がしやすくなった一方で、間伐して搬出した材をいかに活用するかが課題となっています。

林野庁の資料では、全国で間伐され利用されていない木材が年間約２０００万㎥発生しているとされています。また、新潟県内においては、毎年約７５０００㎥の木質バイオマスが供給可能であると言われていますので、これらの木質バイオマスを有効に活用することが林業の振興につながるものと考えています。



関川村デマンド交通実験運行がスタート！

９月１日から、通院や買い物などの日常生活を支援する新たな交通として「デマンド交通」の実験運行が九ヶ谷、七ヶ谷、女川地区で始まりました。

「デマンド交通」とは、予約型の乗合タクシーのことで、乗り合う方の自宅等を順番に迎えに行き、目的地まで送るサービスのことです。運行期間は平成28年２月29日までで、１人１乗車（片道）500円となっています。

このサービスを初めて利用した遠藤キイさん（大内渕）は、「平日は、いつでも頼めるので便利が良くてありがたい。時間が自分の都合に合わないので、待ち時間は長くなるけど利用料金は安いし、自宅前まで送ってくれるので助かる。これからも利用をしたい」と話してくれました。遠藤さんは、乗合タクシーなので、他の方と乗り合わせることについても、話が出来るので楽しいと話していました。

まだ利用者は少ないようですが、これからの利用状況を把握し、来年度以降の運行について検討がされていきます。

詳しくは、総務課企画財政班へ。

米寿のお祝い 村から記念品を贈呈

「敬老の日」を間近に控えた９月７日、平田大六村長と佐藤忠良副村長が今年米寿を迎えられた皆さんを訪問し、村長直筆の祝状と名前入りの絵皿を贈呈しました。

この日お祝いを受けた前田イチさん（金俣）は、「夫が亡くなり一人になりましたが、両隣が夫の姉妹で毎日のようにお茶のみをして楽しく過ごしています。娘も食事を届けてくれますし、みなさんに支えられています。本当にありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。

また、16日には平田村長が垂水の里で行われた敬老会に出席。今年100歳・米寿を迎えられた皆さんに「皆さんの元気なお顔が見れて嬉しく思います。なお一層お元気でこの村を見守ってほしい」と激励しました。

今年の米寿該当者は、昭和２年４月１日から昭和３年３月31日生まれの67人です。

青少年非行防止地域巡回パトロールを実施！

青少年育成関川村民会議（伝信男会長：大島）では、関川小学校ＰＴＡと関川中学校ＰＴＡと共催で、９月12日下関大祭宵祭りに合わせ、青少年非行防止地域巡回パトロールを実施しました。

伝会長は「以前に下関大祭において、非行が行われたことがあり、青少年育成村民会議ではＰＴＡと協力して、４年前からパトロールを実施している。子どもたちが遊んでいる姿をみる良い機会でもあるので、子どもたちへの声かけをしてもらいたい」と説明。

その後、それぞれの役員15人が３班に分かれ、村民会館・下関駅周辺及び大蔵神社周辺のパトロールを重点的に行いました。

勇壮に そして華やかに ～ 下関大祭 ～

伝統と歴史ある「下関大祭」が長雨の晴れ間となった９月12日と13日の２日間行われ、お神輿を先頭に勇壮な大輪や華やかな山車、樽みこしが下関集落内を練り歩きました。

祭礼は、実行委員会を中心に、青年団や消防団、子どもたちが早くから準備をすすめていたもの。小・中学生も「はやし手」や「太鼓たたき」「踊り手」として祭を盛り上げました。

平成27年度
秋季消防演習・定例表彰式

９月６日、ふれあいど～むを会場に秋季消防演習と定例表彰式が行われました。
演習では放水訓練を行い、表彰式では優良消防団員や退職者などに表彰状や感謝状が贈られました。

優良消防団員表彰

※敬称略

《日本消防協会長表彰》
―功績章―
平田　均（上関）
―精績章―
高橋　治彦（金俣）
―勤続章―
平田　均（上関）
伊藤　政徳（沼）
《県知事表彰》
―功績章―
佐藤　勝嘉（高瀬）
伊藤　啓助（松平）
船山　勝（打上）
《県消防協会長表彰》
―功績章―
齋藤　好雄（南赤谷）
中村　篤（高瀬）
《県知事・県消防協会長表彰》
―精勤章（20年以上勤続）―
須貝　博毅（大島）
八幡　忠隆（片貝）
伝　崇宏（大島）
駒沢　勝則（鍬江沢）
遠藤　信一（高瀬）
平田　稔（小見）

《県消防協会長表彰》
―精勤章（10年以上勤続）―
新野　勝（南赤谷）
菅原　亘（中束）
伊藤　幸樹（下関）
安城　孝幸（下関）
加藤　寛之（内須川）
小池　春樹（下川口）
小澤　直也（小見前新田）
《県消防協会》
岩船地区支会長表彰》
―功績章―
三須良一郎（下関）
和田　智浩（勝蔵）
石山竜太郎（下川口）
佐藤　義明（蔵田島）
佐藤　誠（朴坂）
山口　修治（蛇喰）
伊藤　浩昭（聞出）
《村長表彰》
―功労賞（30年以上勤続）―
五十嵐　忠（上川口）
―功労賞（5年以上勤続）―
富樫佐一郎（上関）
―平成26年度退職者（10年以上勤続）―
平田　均（上関）
船山　利勝（勝蔵）
加藤　和泰（内須川）
渡邊　一幸（南赤谷）
山口　誠（上土沢）
平原　孝一（上土沢）
五十嵐義和（高瀬）
西山　誠（高瀬）
八幡　勉（八ツ口）
伊藤　政徳（沼）
伊藤　正（沼）
横山　正人（下関）
河内　一栄（大石）
安達　保弘（大石）
須貝　誠二（下関）
近　直之（高田）
齋藤　英明（松平）
中束　文和（中束）
―勤続章（25年以上勤続）―
加藤　耕栄（鮎谷）
伊藤　守（南中）
渡邉　保（上関）
渡邉　克英（上関）
伊藤　浩昭（聞出）
池田　進（下川口）
加藤　清弥（鮎谷）
佐藤　久志（安角）
渡邉　利彦（上関）
《村消防団長表彰》
―勤労章―
市井　紀宙（上土沢）
須貝　祐介（荒川大）
城崎　和則（深沢）

小池　祐樹（下関）
高橋　宏則（上土沢）
石山真太郎（下川口）
横山　正明（久保）
菅原　亘（中束）
佐藤　視卓（朴坂）
小路　勉（深沢）
小池　宏昌（上関）
伊藤　雅博（下関）
新野　竜之（南赤谷）
近　和則（辰田新）
近　豊（大島）
渡辺　真一（上関）
―勤続章（15年以上勤続）―
平田　勝彦（桂）
松田　晃太（下関）
渡邉　悠（上関）
石山隆一郎（上関）
高橋　猛（金俣）
須貝　吉衛（桂）
小路　勉（深沢）
小池　宏昌（上関）
伊藤　雅博（下関）
新野　竜之（南赤谷）
舩山　豊（勝蔵）
加藤　貴光（内須川）
近　和則（辰田新）
近　豊（大島）
渡辺　真一（上関）
横山　友幸（久保）
手塚　眞幸（上野新）

学校からのお知らせ

今月は関川小学校からの紹介

「ケータイ・スマホ安全教室」を開催しました！

９月９日(水)に、ＮＴＴドコモから講師をお招きし、５・６年生を対象にした「ケータイ・スマホ安全教室」を開催しました。

子どもたちはスライドや動画を見ながら、インターネットを利用する際は個人情報をアップしないこと、必ずフィルタリング機能を活用すること、公共の場でのルールやマナーを守ることなど、大切なことを学びました。ぜひ、今後に役立ててほしいと思います。

当日は、フリー参観日ということもあり、保護者の方からも参観していただきました。

「全校地域探検」を行いました！

９月17日(木)に、「全校地域探検」を行いました。関川小学校の校区を歩き、それぞれの地域のよさを知り、郷土を愛する心を高めるのがねらいです。今年度は七ケ谷地区や湯沢地区を歩きました。

途中から雨が降ったものの、27名のボランティアの方とともに、青空班ごとに励まし合って歩いたり、楽しくお弁当を食べたりと、仲良く活動する子どもたちの姿がたくさん見られました。

とても有意義な１日となりました。

保護司に 平田 誠さん（小見）

10月１日付けで、平田誠さん(小見)が保護司に就任しました。

保護司は、保護司法に基づき、法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員で任期は２年です。

保護司の活動は、社会奉仕の精神をもって、犯罪をした者の改善及び更生を助けるとともに犯罪の予防のための啓発に努め、個人及び公共の福祉に寄与することを、その使命とします。

関川村には、平田さんの他に４人の保護司が活動をしています。

路線バスの経路変更

10月１日から、路線バス「鍬江沢線」の運行経路を下記のとおり変更します。

お間違えの無いようにご利用ください。

◎ 変更内容 ◎

○運行経路について

【現　行】

鍬江沢→上土沢集落センター→**橋　場**→役場前

【変更後】

鍬江沢→上土沢集落センター→**南赤谷**→役場前

※鍬江沢線の運行経路を一部変更し、南赤谷と勝蔵集落内を運行します。

○運行時刻・運賃について

運行経路が変わるため、運賃と発着時刻が変更になります。

詳しくは新潟交通観光バスホームページでご確認ください。

◎その他

路上駐車は路線バスの運行の支障となり、大変危険です。集落内の細い道を通る経路もありますので、絶対におやめください。

《問い合わせ先》

総務課企画財政班　☎６４－１４７６

健康せきかわ21 いきいきライフ

スポーツの秋

～ 体を動かそう！からだとこころをほぐそう！ ～

村では健康づくりのため、運動習慣の定着を呼び掛けています。体力づくりや病気の予防、気分転換やストレス解消につながります。ぜひ体を動かしましょう。

◆ラジオ体操（午後３時の無線放送）

全身運動で、懲りやすい部分のストレッチや、血流改善、気分転換・猫背防止になります。１日１回習慣にしましょう。

～村民「運動についてのアンケート」結果より～

・男性：職場で行う人が多く、60歳以降は行う人が少ない。
・女性：60歳未満の実施が少なく、60歳以降に行う人が多い。

◆村民会館の健康教室

昼・夜、短期・通年の健康教室があります。無料体験や途中参加ができます。
詳細は、村の広報お知らせ版（「カレンダー」欄等）や村民会館でご確認ください。

◆ウォーキング教室等（参加費無料）

11月中に「村民健康ウォーキング」を実施予定で、全戸配布チラシで周知します。ぜひ歩きましょう！
11月中頃～３月にかけて行う「歩く！健康教室」では、ふれあいど～むを歩きます。途中参加が可能です。
【問い合わせ先】村民会館　☎６４－２１３４

◆介護予防運動教室「健脚（けんきゃく）うんどう日（び）」

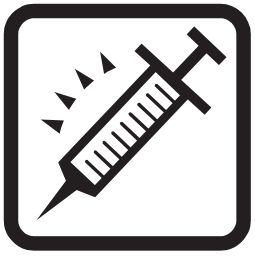
おおよそ65歳以上の方を対象に、足の筋力を鍛えて、転倒を防ぐ教室です。新潟リハビリテーション大学松林講師の指導のもと、７月から実施しています。（毎週水曜日10：30～11：45、村民会館大ホール）

対象地区は、９・10月は湯沢・九ケ谷地区、11・12月は上関・七ケ谷地区、１・２月は下関・四ケ字地区、３・４月は川北・霧出地区です。ぜひご参加ください。参加費は無料で、送付も可能です。
【問い合わせ先】地域包括支援センター　☎６４－１４７３

お子さんの定期予防接種についてのお知らせ

母子健康手帳などで接種歴を確認しましょう。
接種が完了していない定期予防接種があれば、お子さんの体調がよいときに、有効期限内に接種しましょう。
※定期接種は、対象年齢を過ぎると自己負担となります。

【問い合わせ先】住民福祉課健康介護班　保健師　☎６４－１４７２



関川村包括支援センター通信㊼

地域包括支援センター　役場庁舎内1階　☎64―1473

健康長寿を目指して！

～お口の健康から始まる介護予防～

ものをおいしく食べるために歯が大切なのはみなさんが知っていることだと思います。しかし、お口の健康を保つことが全身の健康状態をも左右するということは知っているでしょうか？

歯は食べ物を噛み砕くだけでなく、脳に刺激を与え、活性化させる、発音や会話にも影響を与えるなど様々な役割があります。お口の健康が保たれないことで胃腸障害、頭痛、肩こりなど全身状態の悪化にもつながります。お口の健康を保つためには、まず自分自身で行う毎日のケアが必要です。また、自分自身で行うケアばかりではなく、歯科医師などのプロのアドバイスや歯科健診を受け、歯垢の除去や歯や歯茎のチェックをすることも大事になります。

「年を取ったから…」「入れ歯だから大丈夫」などという話を聞くこともありますが、全身の健康を保つためにも定期的な歯科健診を受けてほしいと思います。

また「よく噛める」ということも大切です。歯の調子が悪く、よく噛めなかったり、やわらかいものばかりを食べてしまっていたりを繰り返していると、脳細胞への刺激が少なくなってしまいます。逆に、よく噛んで食べることで、体力・身体機能の維持やあごの骨や筋肉が動き、血液循環が良くなることで、脳細胞の働きが活発化され、認知症予防にもつながります。そのため、お口の健康を保つということは介護予防のために大切なことなのです。

お口の健康を保ち、皆さんで『健口長寿』目指しましょう。

10月は年次有給休暇取得促進期間です！

働き方・休み方を変える第一歩として、「プラスワン休暇」を実施しましょう。

+1

ワーク・ライフ・バランス
仕事と生活の調和のために、「プラスワン休暇」で連続休暇に。

労使協調のもと、土日、祝日に
年次有給休暇を組み合わせて、
3日（2日）＋1日以上の休暇を実施しましょう。

10月は年次有給休暇取得促進期間です。

2015年10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	プラスワン休暇 9 ＋	10
11	体育の日 12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25 ＋	プラスワン休暇 26	27	28	29	30	31

休暇取得に向けた職場づくりに取り組みましょう。

事業場での具体的な取組の一例

年次有給休暇を取得しやすい環境整備

経営者の主導のもと、取得の呼びかけなど年次有給休暇を取得しやすい雰囲気づくりや、労使の意識改革をしましょう。

労使の話し合いの機会をつくる

年次有給休暇の取得状況を確認するとともに、取得率向上に向けた具体的な方策を話し合いましょう。

元気いっぱいのプレーに会場大盛り上がり！

～ 高齢者体育レクリエーション大会 ～

９月８日、今年で41回目を迎えた高齢者体育レクリエーション大会が村民会館アリーナを会場に行われました。主催は村と関川地区老人クラブ協議会で、当日は村内14の老人クラブから、約３００人が参加。

開会式では、前年度優勝の高田親和会を代表し、須貝勝さんが「老人クラブ同士の交流を深め、楽しく仲良くプレーします」と力強く選手宣誓を行いました。大会は、全６種目を競う各クラブ対抗戦。選手の白熱したプレーに拍手や歓声が沸き上がりました。

本間コトさん（安角）は「お互いにヤクルトを飲ませたり、男性と一緒に肩を組んで走ったり楽しかった」と笑顔がこぼれていました。

■大会結果

▽優　勝　高田親和会
▽準優勝　安角・鮎谷老人クラブ
▽第３位　大島高砂会
▽第４位　鍬江沢老人クラブ
▽第５位　土沢長生クラブ
▽第６位　川北老人クラブ

生涯学習 情報ステーション

広報せきかわ「お知らせ版」とあわせてご覧ください

◆問い合わせは村民会館へ
☎ 64－2134

図書室の窓から

村民会館図書室

日増しに秋の深まりを感じる今日このごろ♪さわやかな秋晴れ、秋の夜長を楽しみながら、読書の秋を満喫してください(^^)☆

この本よんで!!

「ほしをひろった？ムーミントロール」
トーベ＆ラルス・ヤンソン／原作・絵
当麻　ゆか／訳

ある日、ムーミントロールが湖で遊んでいると、きらきら光るものが沈んでいます。拾ってみると、白く光るきれいな石でした。みんなが、その石はねがいごとをかなえてくれるんじゃないか、といいます。何をおねがいしようか…？困ったムーミントロールは？

今月の１冊

「いつだって子どもがいちばん」
三浦　伸也／著

40代で絵本に出会った体育会系オヤジの“しんちゃん”。それから10年、少林寺拳法の極意で、年間300本近い絵本の読み遊びライブを実践。日々子どもたちを魅了しつづける“しんちゃん”と10万人の子どもたちとの熱い記録。

毎週水曜日がお休みです。平日は、13時～17時30分まで、土・日・祝は、９時～17時まで開館しています。

今月の図書館バス

にじ色と、“汽車”のメロディーが目印です。
高田～沢～女川 方面 ……3（土）18（日）
大島～片貝～大石 方面 ……10（土）25（日）

☆新潟県立図書館より、500冊の本を借受けました!!

①ビジネス支援セット……200冊
②児童書受賞セット……100冊
③くらしセット……100冊
④ヤングアダルト朝読みセット……100冊

★貸出期間は12月5日までです！この機会にぜひご利用ください★

17日(土)は おはなしのかい

毎月第３土曜日です

家族みんなでの参加も大歓迎！無料です！絵本の読み聞かせとプチ工作!!

参加してくれたこどもたちにはかわいいシールをプレゼント！

あなたに直撃 ⑭⑨

大沼郁美さん

（村上桜ヶ丘高校1年生・上土沢）

8月29日に行われた上土沢集落の地域の茶の間にボランティアとして参加していた大沼郁美さんに話を聞きました。

－ボランティアとして地域の茶の間に参加したきっかけは？

小学生の頃から授業の一環として地域の茶の間に行くようになりました。ボランティアとして参加するようになったのは、小学校高学年からで、地域の茶の間を立ち上げた大沼康子さんの誘いもあり、また、地域の高齢者の役に立ちたい、お話をしたいと思ったのがきっかけです。

－ボランティア活動での楽しみはなんですか？

たくさんの方々と交流をして、いろいろな刺激や経験をもらえることです。地域の方からは羽越水害の話や昔話など自分が知らなかった事をたくさん聞けて、様々な知識が身に付きました。また、地域の茶の間で食べる地元野菜のカレーも楽しみの１つです。

－IVUSAの学生と一緒に活動して感じたことは？

IVUSAのみなさんと交流するのは毎回楽しみです。大学生活の話やボランティア活動の話をいつも楽しく聞かせてもらっています。もっとボランティア活動をしたいという気持ちになります。

－将来の夢は？

将来は医療関係の仕事をしたいと思っています。難しい仕事ではあると思いますが、勉強を頑張って最終的には関川村に貢献できたらいいなと思っています。そのためにも、これからもボランティア活動をして、たくさんの経験を積んでいきたいです。

つなげよう支援の輪

平成27年台風第18号等大雨義援金

台風18号等による大雨により関東・東北地方などの広い範囲で家屋の倒壊、家屋の浸水等の被害が発生しました。日本赤十字社と共同募金会では、この災害で被災された方々を支援することを目的に、下記のとおり義援金を受け付けます。

皆さまのご協力をお願いします。

【取扱義援金】

〇日本赤十字社
「平成27年台風第18号等大雨災害義援金」
〇共同募金会
「茨城県台風18号等災害義援金」
「栃木県台風18号等災害義援金」
「宮城県台風18号等災害義援金」

【受付期間】

平成27年11月30日（月）まで

【受付場所】

日赤関川分区・共募関川村分会
（関川村社会福祉協議会内　☎６４－０１１１）

※災害義援金のみを取り扱います。救援物資・物品は取り扱いません。

大会結果

＊敬称略

第５回県小学生陸上競技選手権大会

■期日　８月30日
■会場　長岡市営陸上競技場
■成績
―男子共通５・６年　ヴォーテックススロー―
▽第１位　荒木桜輔（下関）　記録　52ｍ21
―女子共通５・６年走高跳―
▽第７位　山崎みのる（下関）　記録　１ｍ10
―男子小学５年１５００ｍ―
▽第４位　岡田慧斗（下関）　記録　５分14秒59
―女子小学５年８００ｍ―
▽第２位　山﨑彩水（下関）　記録　２分43秒３

ＢＳＮ少年柔道選手権下越地区予選会

■期日　９月６日
■会場　新津武道館
■成績
―６年生男子40kg級―
▽優勝　須貝旺生（高田）
―６年生女子無差別級―
▽優勝　小池優佳（下関）
▽第３位　髙橋葉菜（大石）

このコーナーに登場していただける方を募集しています。自薦他薦は問いません。

じっくり心をこめて

スローフード 139

煮なます

ちくわや干し椎茸のうまみも加わり、おいしさアップです。酢がきつすぎず、ほんのり甘酸っぱい煮なますです。

《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

材料（4人分）

・大根　200ｇ　・人参　20ｇ　・塩　ひとつまみ
・干し椎茸　２ｇ　・打ち豆　16ｇ
・ちくわ　20ｇ
【A】
・しょうゆ　小さじ１　・みりん　小さじ２
・塩　少々　・酢　大さじ１強

作り方

① 干し椎茸は水で戻し薄切りにする。
② 大根、人参は短冊切りにし塩を振っておく。
③ ちくわは縦半分に切り斜め切りにする。
④ 打ち豆はさっと洗っておく。
⑤ 鍋に②の大根、人参を入れて乾煎りし、【A】を加える（この時酢は少し残しておく）。
⑥ 干し椎茸、打ち豆、ちくわを加えて煮る。
⑦ 味がしみて煮あがったら、残りの酢を加える。

せきかわ文芸

俳句・川柳

俳句

道の駅 足し湯つかって 眺める山川
すずしさを のがしたくない 夏こだち
大塚　沖正（下川口）

短歌

今日（イマ）にして思い出したかぢいちゃんが
たねをまいたりさし木をしたり
大塚　沖正（下川口）

もの食むはここが定位と幼子は
祖父の胡坐にちょこなんと入る
渡辺千恵子（上関）

送迎のバスに見られるサルスベリ
幾月すぎても余りかはらず
佐藤　庄七（愛広苑）

関川俳句の会作品

冷麦や不意の客にも勧めけり　渡辺しづい
一人居も楽しと思ふさくらんぼ　渡辺しづい
梅雨晴れや小鳥の声もはずみけり　渡辺しづい
青柿のこぼるる朝の散歩道　渡辺しづい
生垣の刈られし庭や夏めきぬ　渡辺しづい

国際ボランティア学生協会
IVUSA 通信

◆勉強会を行いました

8月30日に行われた『大したもん蛇まつり』に運営側として参加するため、28日から31日までの4日間192名のイヴユーサ学生が関川村を訪れました。

◆大したもん蛇まつり

まつり当日は大蛇の担ぎ手組、給水所や交通整理といった運営のお手伝い組など各所に分かれて活動しました。

毎年何かしらイベントを企画させていただいていますが、今年は役場の方や保育園の先生方、子どもたちと一緒にダンスを披露しました。また、関川への想いを寄せ書きした懸垂幕を垂らし、それを見る人々の全体写真撮影も昨年に引き続き実施しました。

そしてまつりの夜に開催されるのが、学生と村の方との大交流会です。食べたり飲んだり、ステージ上での出し物を見たりしながら会は盛況のうちに幕を閉じました。

◆関川防災セミナー

まつり以外の日には竹林整備や小学校清掃、地域の茶の間にお邪魔させていただきました。今年は新たに、防災について考える企画の開催もいたしました。小さなお子さんを連れた参加者向けの子どもへの応急対応や、災害にどう備えるかについて考えました。

☆関川のもち豚とんかつが好きな企画リーダーの想い☆

「実際に災害が起きた時に被害を少しでも減らすために、意識作りはとても重要です。こういった企画がそのきっかけになれればと思います。」

（拓殖大学4年　橋本美沙季）

温かく迎えて下さった村の方々、本当にありがとうございました。まだ帰りたくないと思うほど、関川の魅力を感じた4日間でした

また帰ってまいります!!

せきかわ文芸

せきかわ川柳会作品「雑詠」

偲ぶこと多き齢の夕端居　伊藤　久恵
盆太鼓今年は寂しく聞こえけり　伊藤　久恵
甲子園始まり暑き夏に入る　伊藤　久恵
割り勘と決めて集いし暑気払い　伊藤　久恵
若人の主役となりし夏祭り　伊藤　久恵
鶏頭の形違いや美しき　青木　慶一
コスモスや声はすれども人見えず　青木　慶一
遊戯する保育園児や天高し　青木　慶一
馬鈴薯の熱きにバター塩コショー　青木　慶一
高けれどさんま求めて妻帰る　青木　慶一

独り善笑って逃げる箸の豆　平田　千恵
日々好日手にカラフルな薬です　平田　千恵
幸せな湯加減わたし忘れない　平田　千恵
炎天下甲子園での校歌あり　本間　イミ
高温度雨がほしいと雨乞いを　本間　イミ
認知症優しい言葉に笑顔見せ　本間　イミ
墓まいり久々に逢う友の老い　南　セツ
炎天に稲穂しだいに頭たれ　南　セツ
ぢぢ・ばばの役目となりし墓まいり　南　セツ

戸籍の窓

●８月16日～９月15日までの届出●

お誕生おめでとうございます

那奈（なな）ちゃん（女）　下川口
伊藤　優樹・由香 さん

海里（かいり）ちゃん（女）　金　丸
新野　康弘・智美 さん

すえながくお幸せに

須貝　一弥 さん　高田
（堀）あすか さん　（五泉市）

渡邉　一成 さん　沢
（鈴木）美保 さん　（新潟市西区）

ごめい福をお祈りいたします

横山　キミ さん	85歳	蔵田島
河内　ヤイ さん	91歳	大　石
渡邉　和夫 さん	57歳	下　関
渡邉ハツヱ さん	94歳	上　関

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

人の動き

平成27年８月末現在　（　）は前月対比

世帯数	1,989世帯（－１）
総人口	6,091 人（－６）
男	2,904 人（－６）
女	3,187 人（０）

（転入　10人　転出　11人
出生　３人　死亡　８人）

キラリ輝く☆せきかわっ子たち vol.47

今月は、スポ少野球で活躍している小田想悟さん（６年・下川口）を紹介します！

小学校２年生から野球を始めました。現在は村上市スポ少野球にも入団し、レギュラーで活躍しています。村上球場でレフトオーバーのランニングホームランを打ったことが嬉しかったという想悟さん。守備よりバッティングが好きだということで、鋭いスイングを見せてくれました。

友達から見た想悟さんは？
・ショートバウンドを捕るのが上手
・しっかり注意をしてまとめてくれる！
・やさしい

指導者の渡辺辰也さん（上関）から想悟さんへ
何時もクールな彼。秘めた強い気持ちの持ち主。後輩の面倒見の良い男前です。

10年後の自分は？
野球を続けていたい。大学野球をやっていたい！

残り全試合必ず出塁する！

わが家の人気者

須貝克也さん　幸恵さん（下関）

來翔（らいと）くん（７歳）
明翔（めいと）くん（５歳）

体を動かすことが大好きで、体力もあり疲れ知らずな來。負けず嫌いで甘えん坊な明。

二人はケンカもするけどとっても仲良し。家の中は毎日賑やかで何人も居るみたい…。

優しい気持ちを忘れずに、元気に大きくなってネ!!

編集室から

▶みなさん、９月の大型連休シルバーウィークはどのようにお過ごしでしたでしょうか。９連休にした人もいれば、稲刈りで忙しかったという人も多かったと思います。10月、11月も３連休があります。紅葉を楽しむなど息抜きをしたいですね。

▶10月３日(土)、関川村を会場に「部落解放第32回新潟県研究集会」が開催されます。これは県内各地で取り組まれている部落解放運動、人権・同和行政及び同和教育などの実践を持ちより、共に学びあうことを目的に開催されます。ぜひ、村民皆さんにも参加していただきたいと思います。（と）

発行／関川村
編集／総務課

〒959-3292　新潟県岩船郡関川村大字下関912番地
Tel　0254-64-1476　Fax　0254-64-0079
ホームページ　http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/
メール　somu@vill.sekikawa.niigata.jp